

津市防災だより

平成31年4月16日発行

平成31年 第1号

防災室

☎229-3104 FAX 223-6247

大規模災害に備えた避難所について

津市自主防災会津支部主催の研修会を開催

これまでの大規模災害で、避難支援や救出救護等の初動対応、長期にわたる避難所の運営など自主防災組織の果たす役割が大きくなってきています。特に避難所運営には、地域や自主防災組織の果たす役割が大きく、津市でもいかに避難所の運営をしていくかが喫緊の課題となっています。

そこで去る1月24日に、兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科減災復興政策専攻准教授の阪本真由美さんと、南が丘地区自主防災協会会長の中村保親さんを講師として招いた研修会が開催されました。

研修では、東日本大震災などの過去の大規模災害時における避難所運営や避難所での課題、沿岸部地域住民の広域避難を想定した避難所運営訓練の紹介など先進的な取り組みが報告されました。また、地域の防災力向上が必要と理解した上で、地域と行政が良い形でつながり防災・減災に努め



講演内容に聞き入る参加者の皆さん

てほしいと話がありました。

【研修会参加者の声】

- 災害が起こるとということが身近に感じられる研修であった。
- 研修会に参加して意識が変わった。 など
男女問わず多数の参加者からの声をいただきました。研修内容からも、防災室では大規模災害時に備えた避難所運営について地域の皆さんと協力し合いながら取り組んでいきます。

自主防災組織の活動と津市の取り組み

市内の自主防災組織などに、活動状況についてアンケートにご協力いただき、活動する上でさまざまな課題があることが分かりました。



自主防災活動を実施する際の主な課題

- 高齢化により自主防災の支援をする人が少なく自主防災活動が難しい。
- 住民の防災意識が低く研修や訓練を実施しても参加者が少ない。
- 防災活動をどうしたらいいのかわからない。
- 防災活動をするための費用がない。

津市では、自主防災組織などが持つ課題に対する支援を行うため、さまざまな取り組みを行っています。

主な取り組み

- 地域防災力強化推進補助金制度の実施
- 防災学習会、防災訓練への援助、防災パンフレット、啓発品の提供
- 自主防災会の手引き、避難所運営マニュアル策定の手引き、避難行動要支援者への取り組み事例の作成
- 防災ゲーム(HUG、クロスロードゲーム)、防災DVD、非常用持出袋の貸し出し

津市が行っている取り組みなどについて詳しくは、津市ホームページをご覧ください。



自主防災組織に関するアンケート結果について



自主防災組織について



地域への支援について